

環境コミュニケーション

方針・考え方

大和ハウスグループでは、環境に対する考え方や取り組みを社内外にわかりやすくお伝えするとともに、ステークホルダーとの対話を行い、環境活動の改善につなげていくことが大切だと考えています。また、従業員が日々接するステークホルダーの方と交わすコミュニケーションも重要と考え、社内報やイントラネットなどを通じて、従業員の環境意識や知識の向上、実践の推進に努めています。

ステークホルダーとのコミュニケーションを展開

有識者や機関投資家との対話

大和ハウス工業では、新たに方針や目標を設定する際や当社グループの活動内容について、適宜、有識者やNGOなど社外のステークホルダーと対話を行い、内容のさらなる充実を図っています。

また近年、機関投資家や評価機関から当社グループの環境に関する考え方や取り組みについて、ご質問や評価をいただくことが増えました。そこで2018年度は、サステナビリティレポート等の公開情報のさらなる拡充を図るとともに、環境省が実施する「環境情報開示基盤整備事業」にも継続して参加。当事業のプラットフォームを通じて、当社のESG(環境・社会・ガバナンス)情報を発信し、ESGに関心の高い機関投資家5社と意見交換も行いました。機関投資家との個別の意見交換会では、ESG全般についてお互いに理解を深めることができ、今後も継続して実施していきます。

また、当社主催の機関投資家向けESGスモールミーティングも継続して開催し(12月)、多くの機関投資家に当社グループの取り組みをより一層深く知っていただくことができました。

今後も継続して、多様なステークホルダーと対話することにより、当社グループについての理解の促進や検討プロセスの透明性を確保するとともに、最新の知見をふまえた広い視点からのご意見を社内に取り入れ、活動の実効性を高めていきます。

関連ページ ▶ P019 大和ハウスグループのマテリアリティ(重要課題)
P183 外部との協働
当社グループ公式Webサイト ESGスモールミーティング
<https://www.daiwahouse.com/ir/events/>

環境Webサイトを軸とした情報発信の強化

当社グループでは、Webサイトやサステナビリティレポート、展示会、子ども向け環境教育などを通じて、当社の環境に関する情報を発信しています。なかでもWebサイトは、さまざまなステークホルダーに見ていただける媒体として重要と考え、内容の充実を図っています。

当社グループの環境Webサイト「環境への取り組み」では、環境長期ビジョン「Challenge ZERO 2055」を説明する動画や、環

境配慮商品と事例の紹介、地域特性に応じた世界の住宅を紹介する「世界の環境共生住宅」などのコンテンツを掲載しています。また、一般生活者の方を対象として、Webマガジン「SUSTAINABLE JOURNEY」を定期的に配信。より多くの方に世界のスマートシティやサステナブルな暮らし方に関する情報をお届けし、環境に配慮したライフスタイルの参考にしていただいています。さらに、海外のステークホルダーに向け、英語版Webサイトの拡充も継続して実施。コンテンツのさらなる充実を図っています。

2018年度は、当社グループが取り組んでいる環境活動を、分かりやすい数字やイラストで紹介したリーフレットを作成し講演会の来場者や、商談中のお客さまなどにお配りしています。



環境Webサイト



環境リーフレット

環境社内報やイベントによる環境意識の向上と環境活動の実践

当社グループでは、グループ内の環境先導事例や従業員のエコ活動などを紹介する環境社内報「We Build ECO Press」を発行(隔月)し、従業員の意識啓発を図っています。また、社内イントラネットでは「エンドレス グリーン プログラム 2021」の説明や、環境教育資料の公開、環境イベントの周知などを行い、全社の環境活動を推進しています。

2018年度は、環境経営のレベルアップを図るために、経営層に向けて、社会動向や他社事例、環境法令などの環境情報を「環境経営ニュース」として定期的にメール配信し、環境問題が事業に与える影響を理解し、率先して環境活動を推進するよう促しました。

また、環境省主催の「COOL CHOICE チャレンジ」にグループ会社22社、当社91事業所が参加し、不要な照明を積極的に消灯したり、環境意識を高めるメッセージの発信などの環境活動を実施しました。

今後も、このようなイベントへの参加を通じて、従業員の環境意識向上と環境活動を推進していきます。



環境社内報
「We Build ECO Press」



「COOL CHOICE チャレンジ」ポスターを掲示し、不要な空調・照明の削減を呼びかけ(福島支社)